

第 105 回若手懇談会アンケート集計結果

アンケートのご協力ありがとうございました。以下に今回のアンケート結果を纏めましたので今後の参考にさせて頂きたいと思えます。

回答数：23 枚

質問 1 あなたの会社での担当業務は何ですか？

- ①製造 ②研究・開発 ③営業 ④その他

・集計結果

①1名 ②18名 ③1名 ④3名 無回答 0名

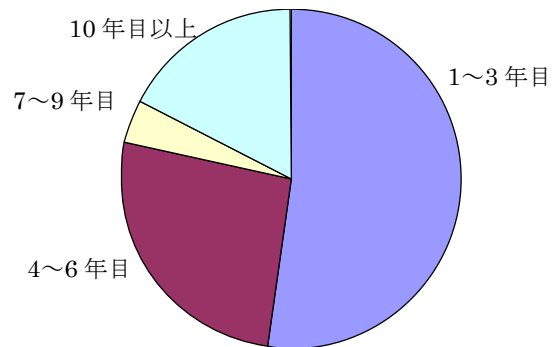
今回の参加者は研究・開発担当の方が大半でした。

質問 2 あなたの勤続年数は何年ですか？

- ①()年目(年数をご記入ください) ②その他(学生の方は学年等をご記入ください)

・集計結果

1～3年目 : 12名 4～6年目 : 6名
7～9年目 : 1名 10年以上 : 4名
学生の方 : 0名 無回答 : 0名



今回は1～3年目の方々に多くご参加いただきました。

質問 3 この懇談会へ参加しようと思ったきっかけは何ですか？(複数回答可)

- ①業務と関係があるから ②上司の勧めで ③他社との交流 ④毎回参加しているから
⑤興味のある講演内容だから ⑥その他(ご記入ください)()

・集計結果

①8名 ②2名 ③2名 ④6名 ⑤6名 ⑥役員だから 3名

業務との関連、興味ある講演であったことを理由に参加していただいた方が多かったようです。

質問 4 この懇談会への参加回数は何回目くらいですか？

- ①初めて ②2～4回目 ③5回以上

・集計結果

- ①5名 ②10名 ③8名

今回の参加者はリピーターの方が多かったようです。

質問 5 講演についていかがいます。

(5-1) 講演数についてどうでしたか？

- ①多い ②ちょうど良い ③少ない

・集計結果

- ①0名 ②13名 ③9名

(5-2)講演の時間についてお聞かせ下さい。

- ①長い ②ちょうど良い ③短い

・集計結果

- ①0名 ②20名 ③1名

(5-3)講演途中の質疑応答を取り入れていますが、いかがでしたか？

- ①良い ②悪い(理由をご記入ください)()

・集計結果

- ①17名 ②2名 (機能していない、生かされていないので) 無回答 4名

多くの方から「良い」とお答え頂きましたが、実際に講演途中での質疑応答がなかったせいか、無回答の方が4名いました。

(5-4)個々の講演の内容について、事前の関心の高さ、分かり易さ、レベルの高さ、新知識取得の度合い、今後の参考度合いについて、どのように感じたかお聞かせ下さい。
(下の表の該当欄に○印でチェックをお願いします。)

・集計結果

「高・優・多・大」= 5 point、「中・普」=3 point、「低・難・低・小」=1 point で計算し、point の平均を100点換算すると下記の表の通り。

事前の関心の高さ	分かり易さ	内容レベルの高さ	新知識取得の度合い	今後の参考の度合い
88	77	79	86	79

(5-5)講演会全体としての満足度はいかがでしたか?(その理由もお書き下さい)

①非常に満足 ②満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満
→ その理由()

・集計結果

①3名 ②13名 ③6名 ④0名 ⑤0名 無回答1名

頂いたコメント(具体的意見のみ抽出・重複は除外)

新しい知見を手に入れることが出来た。(①)

佐藤先生が欠席だったのが残念。中止の場合は事前に連絡がほしい。(③)

佐藤先生の講演が聞けなかったことが残念という回答も数件ありましたが、多くの方から満足いただけたようです。

質問. 6 今後、若手懇談会で聴いてみたいと思う講演分野に○印を付けて下さい。

また、各分野について関連するもので具体的に聴いてみたい内容があれば、ご記入下さい。

1. ガラス製造技術関連 (熔融 欠点 炉材)
2. 環境関連 (省エネ リサイクル)
3. 自動車 建築用ガラス関連
4. 情報・電子用ガラス関連
 - 4-1 光関連 [通信 デバイス]
 - 4-2 リソグラフィー [レンズ材 フォトマスク]
 - 4-3 ストレージ [HDD 光ディスク]
 - 4-4 ディスプレイ用ガラス

- 5. 瓶・管ガラス関連
- 6. 上記以外に聴きたい講演がある

・集計結果

選択肢	1	2	3	4	4-1	4-2	4-3
回答数	10名	4名	1名	2名	2名	1名	2名
選択肢	4-4	5	6				
回答数	2名	2名	1名				

具体的希望(全コメントを掲載致します)

- ・熔融最中における各種測定や分析方法、泡欠陥、熔融技術、カクハン、脈理、ガラス製造に係る部材（1. ガラス製造技術関連）
- ・熔炉省エネ技術（2. 環境関連）
- ・ソーラー関連に使われるガラス（3. 自動車 建築用ガラス関連）
- ・レーザーガラス（4. 情報・電子用ガラス関連）
- ・欠点解決策（5. 瓶 管ガラス関連）
- ・フリット（6. 上記以外）

「ガラス製造技術関連」への要望が多い結果でした。

質問.7 若手懇談会について、ご自由にご意見をお書き下さい。

- ・新しい知識が取得でき、非常に勉強になりました。

(アンケート担当雑感)

佐藤先生の講演がキャンセルとなったことは残念という意見が多かったですが、初参加の方、リピーターの方ともに多く参加いただき良い交流の場となったと思います。